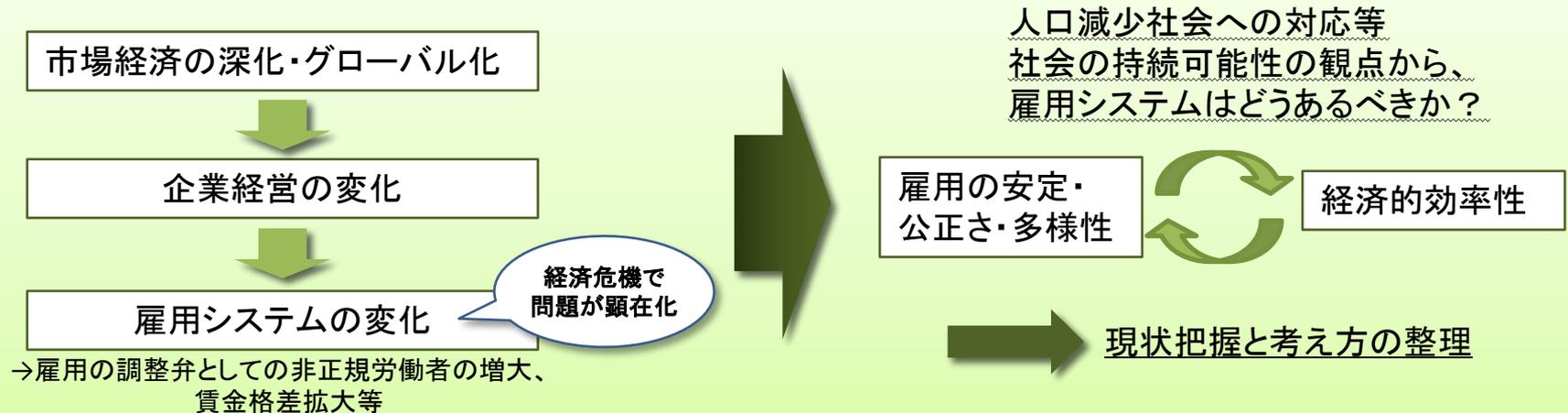


雇用政策研究会で議論して頂く論点(案)

1. 現状の認識



2. 今後の方向性

上記の現状認識を前提にしつつ、今後5年程度の間重点的に実施すべき雇用政策の方向性について検討。検討事項としては以下のとおり。

- ① あるべき雇用システムに向けての環境整備について
- ② 積極的な雇用政策の活用による就労促進と、セーフティネットの整備について

※ この他、「社会の再生産」を可能とする「持続可能な雇用」を生み出せる産業構造、経済システムのあり方についても議論を深めるべきではないか。